

第6回 日本理学療法士学会プログラム

会 長 虎の門病院溝の口分院 谷岡 淳
 会 期 昭和 46 年 6 月 21 日 (月)・22 日 (火)
 会 場 東京文化会館小ホール
 台東区上野公園 5-45 電話 828-2111

第 1 日 6 月 21 日 (月)

一般演題 (10.00 - 12.00)

座長 阪大病院 浅野 達雄

1. 意識障害を伴った脳卒中患者の予後と理学療法の検討 国立療養所臨浦園 ○館山 博文 伊藤 日出男
東海林文一郎
2. 片マヒにおける知覚異常と歩容の関連 洞爺協会病院リハビリテーションセンター ○高橋 憲一 越谷 一男
佐々木 昇 本間 光恵
山田 晃 川口 良二
3. 'Vibrator 刺激' について (第2報) 伊豆斐山温泉病院 ○池谷 義道 前島 正子
渡辺 洋
4. 片マヒの共同運動パターンに関する研究 (第1報)
四肢に認められる共同運動パターン 中伊豆温泉病院理学療法室 ○松田 宣昭 谷口 克郎
5. ペドスコープによる継時的足跡痕の分析 伊豆斐山温泉病院 ○渡辺 洋 前島 正子
池谷 義道
6. 脳血管障害片マヒ患者の立位バランスと歩行応用動作について 中伊豆温泉病院理学療法室 田原 澄彦 松田 宣昭
釘崎 正広 ○谷口 克郎
7. 片マヒにおける感覚異常と歩行様式の関係について 伊豆斐山温泉病院 渡辺 洋

座長 七沢病院 松沢 博

8. 当院において治療を受けた患者の追跡実態調査 (その 1) 竹田総合病院リハビリテーションセンター ○平松 誠 神林 礼子
小林 礼子
9. 当院において治療を受けた患者の追跡実態調査 (その 2) 竹田総合病院リハビリテーションセンター ○室井 正 赤城 民子
星 喜 義 穴戸 渉
10. 地域リハビリテーション活動の経験から 宮城県拓杏園 ○山本 俊子 大沼 洋子
工藤 道子
11. 片マヒ患者の実態調査 岡山労災病院理学診療科 ○片山 喜二郎 森 一正
寺尾 博臣 守屋 雅臣
12. 股関節固定術後の ADL 実態調査について 大阪厚生年金病院リハビリテーション室 ○東野 寛 石丸 清
安川 広光 岡山 宏
森内 邦雄

セミナーⅠ (10.30 - 12.00) (会議室)

臨床教育について

司会 松村 秩 (リハビリテーション学院)
発言者 和才 嘉昭 (九州リハビリテーション大学校)
井野 省三 (東京教育大雑司ヶ谷分校)
山下 隆昭 (兵庫県リハビリテーションセンター)
栗原 延子 (東大病院)
野村 博行 (東京教育大雑司ヶ谷分校)
八木与志雄 (大阪府立盲学校)
山田 貞夫 (徳島県立盲学校)
中村 利文 (大阪行岡学園)

特別講演Ⅰ (13.00 - 14.30) 司会 東京都心身障害者福祉センター 遠藤 文雄

臨床医学研究論

国立療養所東京病院長

砂原 茂一

一般演題 (14.30 - 16.15)

座長 名古屋市大病院 野々垣 嘉男

13. 慢性関節リウマチに対する膝関節滑膜切除術後の理学療法

中伊豆温泉病院理学療法科

○久保 公男

谷口 克郎

田原 澄彦

14. 当院における PMD 患者の日常姿勢と脊柱変形の検討

国立西多賀病院理学診療科

大東 章

15. 股関節形成術後のリハビリテーション

慶応義塾大学病院リハビリテーションセンター

○小池 信雄

鈴木 貞夫

藤沢 しげ子

根岸 喜美雄

16. 膝蓋骨の滑動性と膝関節拘縮

阪大病院リハビリテーション部

○武富 由雄

市立芦屋病院

佐々木美代治

座長 九州リハビリテーション大学校 和才 嘉昭

17. 脊髄損傷者の体力測定

東京教育大学雑司ヶ谷分校リハビリテーション科

○松沢 正

関東労災病院リハビリテーション診療科

一柳 勝治

18. 各種条件刺激の Hoffman 反射に対する影響

日本大学医学部第1生理

○藤原 孝之

石川 友衛

19. 正中神経の刺激伝導速度について

岡山大学医学部付属病院機能訓練室

○富田 則子

20. Ice-pack の効果の一考察

慶応義塾大学病院リハビリテーションセンター

小池 信雄

根岸 喜美雄

鈴木 貞夫

○藤沢 しげ子

21. 浴療法の基礎と臨床 (第2報)

熱水浴ならびに運動浴の血行動態について

東京教育大学雑司ヶ谷分校リハビリテーション科

○井野 省三

松沢 正

22. 温熱と加圧減圧が血流に及ぼす影響

阪大病院リハビリテーション部

○浅野 達雄

武富 由雄

セミナーⅡ (14.30 - 16.15) (会議室)

外来指導の問題点

司会 駒沢 治夫 (東大病院)
発言者 保田 良彦 (日本肢体不自由児協会)
篠田 昱子 (横浜市身体障害者福祉センター)
稲井田 秀雄 (東京都心身障害者福祉センター)
瀬岡 睦子 (聖母整肢園)

第 2 日 6 月 22 日 (火)

一般演題 (9.15 - 10.30)

座長 東北労災病院 浜 島 良 知

23. 松葉杖計測法に関する考察 (第 1 報)

脊髄損傷患者について

九州労災病院理学診療科

○中山 彰 一

下 畑 博 正

小林 英 範

橋 元 隆

沢 木 九十九

24. 日本の ADL (第 1 報)

日本的 ADL の問題点と、日本間に便利な車イスの試作

東京教育大学雑司が谷分校リハビリテーション科

星 虎 男

25. Stubby の一症例

阪大病院リハビリテーション部

武 富 由 雄

大阪鉄道病院

○鈴木 康 三

26. 車イスの前輪挙上動作に関する一考察

神奈川県立身体障害者更生指導所

○長 能 常 利

中 川 一 彦

椎 野 栄

丸 山 正 光

島 袋 敬 子

蟻 川 流 里 子

座長 鹿教湯温泉療養所 伊 藤 求

27. コイルバネによる膝関節

青梅市立総合病院理学療法室

赤 坂 潤

28. 一側大腿吸着義足装着者の遠隔成績

装着訓練実施例との比較検討

兵庫県リハビリテーションセンター

○三 橋 保 雄

樽 本 普 司

山下 隆 昭

郷 田 英 機

中 野 昭 二

藤 林 英 樹

大 峯 三 郎

29. UCLA (Functional Long Leg Brace) 型の症例

PT の立場から

兵庫県リハビリテーションセンター

○郷 田 英 機

三 橋 保 雄

樽 本 普 司

山 下 隆 昭

中 野 昭 二

大 峯 三 郎

藤 林 英 樹

映画供覧 (9.30 - 10.20) (会議室)

座長 札幌整肢学院 大 塚 欣 壮

1. 電動肘継手つき能動義手

阪大病院整形外科リハビリテーション部

林 義 孝

阪大整形外科義肢クリニックグループ

2. 脊椎側彎症に対する機能訓練

特に保存的治療を対称として (カラー 16 mm 25 分)

兵庫県立整肢施設のじぎく園

○清 岡 正 昶

渋谷 守 雄

平 岡 八 州 麿

公 文 裕

坂 部 泰 彦

田 中 徹

3. Scissors Posture を示す CP 児への Bobath Technic

聖母整肢園

○紀 伊 宏 子

瀬 岡 睦 子

紀 伊 克 昌

特別講演 II (10.30 - 12.00) 司会 虎の門病院溝の口分院 谷 岡 淳

生体における制禦機構

日本大学医学部助教授

石 川 友 衛

一般演題 (13.00 - 14.30)

座長 東京教育大学 星 虎 男

30. 腰痛症に対する理学療法 厚生年金玉造整形外科病院 ○太田 博士 土田 精
森 一雄 袖本 光子
森山 暁 竹内 由里子
31. グループ運動療法 (第1報) 兵庫県リハビリテーションセンター 三橋 保雄 山下 隆昭
中野 昭二 樽本 普司
郷田 英機 ○大峯 三郎
篠原 真理子
32. 立ち上がり訓練の検討 横浜市立大学病院リハビリテーション科 坂井 八郎 ○米沢 幸子
福田 光祐 藤谷 尚子
谷内 文子
- 座長 虎の門病院溝の口分院 辻井 洋一郎
33. 電動式牽引装置による関節拘縮の治療 琴の浦リハビリテーションセンター ○木下 賢治 杉本 勲業
山内 富和
34. 疼痛に対する超音波フォノフォレーシスの効果について 九州リハビリテーション大学校 ○宮本 重範
九州労災病院 高橋 精一郎 半田 一登
岸川 絢子
35. CP 児と正常児における Body axis rotation 聖母整肢園 ○紀伊 克昌 瀬岡 睦子
紀伊 宏子

セミナー III (13.00 - 14.30) (会議室)

医師と PT の関係

司会 谷岡 淳 (虎の門病院溝の口分院)
発言者 武富 由雄 (阪大病院)
鈴木 貞夫 (慶応病院)
鈴木 愉 (都立豊島病院)

シンポジウム (14.30 - 16.15)

PT の現場における教育

司会 伊藤 直栄 (浴風会病院)
発言者 遠藤 文雄 (東京都心身障害者福祉センター)
山本 和儀 (大手前整肢学園)
福屋 靖子 (東大病院)
山田 長一 (青森労災病院)
藤本 欽也 (甲州中央温泉病院)
谷岡 淳 (虎の門病院溝の口分院)
古川 良三 (名古屋鉄道病院下呂分院)
山下 隆昭 (兵庫県リハビリテーションセンター)